

「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会」と包括連携協定締結！

— 横浜市内の地域福祉活動を推進します —

横浜信用金庫と社会福祉法人横浜市社会福祉協議会（横浜市中区 会長 荒木田 百合、以下「社会福祉協議会」という。）は、横浜市内の地域福祉活動を推進し、SDGs の視点を踏まえて、身近な地域の支え合い及び地域貢献活動の活性化を図ることを目的として包括連携協定を締結しました。

これにより、両者は共に地域の発展に寄与し地域共生社会（企業活動＋地域貢献）の実現を目指していきます。

なお、社会福祉協議会が、地域福祉活動の包括連携協定を締結するのは当金庫が初めてとなります。

記

1. 連携協定締結日

令和3年6月9日（水）

2. 連携協定内容

- (1) 地域福祉活動の支援に関する事
- (2) SDGs の普及啓発に関する事
- (3) 人材支援に関する事
- (4) 災害対策に関する事
- (5) その他、地域経済及び福祉活動の活性化に関する事



3. その他

○包括連携協定後の最初の協働事業として、6月15日の「信用金庫の日」にあわせて、ポケットティッシュにメッセージカード（「食」の支援の実施）を挟み込み、当金庫の店頭にて配布し周知します。（6月14日・15日・16日）

※メッセージカードの挟み込み作業は、横浜市内の障がい者施設に依頼しました。

○社会福祉協議会には平成6年から寄付を行い、平成27年からは「一般財団法人よこしんふれあい財団」を通じて寄付を継続しています。

○昨年12月には、当金庫から新型コロナウイルス感染症の影響により生活が困窮している「ひとり親世帯」の方々に寄付（「食」の支援）を行いました。

【社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の概要】

名称	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
所在地	横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター
代表者	会長 荒木田 百合
事業内容	地域福祉活動の推進、ボランティア活動の推進、社会福祉施設の運営など

以上